



JASDAQ

平成 27 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 ルーデン・ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 西岡 孝
 (J A S D A Q ・ コード1400)
 問合せ先 取締役管理部門管掌兼管理本部長
 佐々木 悟
 電 話 03-5332-5374

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

平成 27 年 8 月 12 日に公表した平成 27 年 12 月期 (平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日) の通期連結業績予想を最近の業績動向を踏まえ、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 当期の連結業績予想数値の修正 (平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 連結当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 2,800	百万円 181	百万円 279	百万円 176	円 銭 17. 66
今回修正予想 (B)	2,718	75	169	76	7. 65
増 減 額 (B - A)	△82	△106	△110	△100	—
増 減 率 (%)	△2.9%	△58.6%	△39.4%	△56.8%	—
(参考) 前期連結実績 (平成 26 年 12 月期)	2,488	189	188	158	15. 85

2. 修正理由

売上高におきましては、総合不動産事業及びビル総合管理事業に関しまして、順調に推移し、通期においても、予想通りの推移を見込んでおります。ハウスクエア事業においては、密接に関連する新築マンション市場、特に首都圏マンション市場が厳しい状況で推移し、また、前年同期比での物件獲得戸数が減少し、さらには顧客単価も減少したため、厳しい状況で推移しておりますが、今後において、マンションディベロッパー及び管理会社との取引関係のさらなる強化及び新規法人開拓の強化に注力し、連結売上に貢献することを見込んでいます。

また、利益面におきましては、総合不動産事業については当初予想通りに推移しておりますが、ビル総合管理事業においては現場人件費の増額（約5%）等があり、また、ハウスクエア事業については予想より売上約1億3千万円減に伴う利益の減少を考慮し、外注費等の見直しを継続して行いますが、最終的には上記のように修正することといたしました。

（注）上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上